

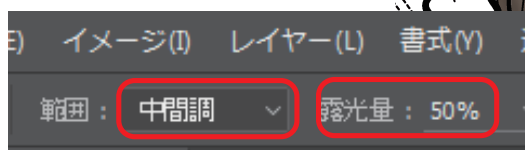
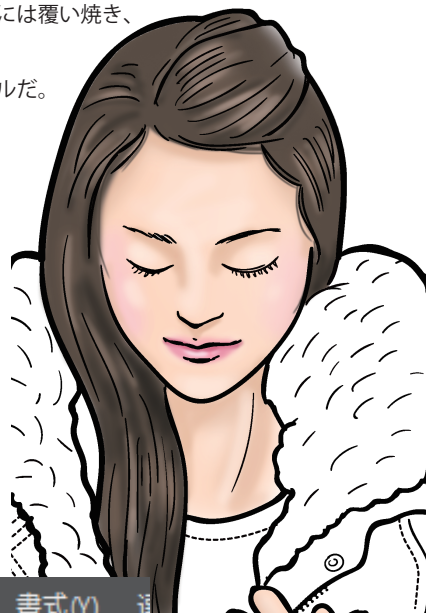
photoshop でスタイル画を描く。

覆い焼きツールと焼き込みツール



覆い焼きツールは擦るだけでその部分の色が同系色のまま明るくなる
焼きこみツールは同様に同系色のまま暗くなるツール。
スポンジツールは彩度の調整を行うツールだ。
スタイル画の髪の毛部分に予め軽く陰影を付けて描いた。
その後覆い焼きツールでハイライトを強調し
焼きこみツールでシャドウをつけた。
またこれらのツールを選ぶとメニューバーに
ツール使用時の範囲が表示される。
中間色は中間の色をより明るく、もしくは暗くする。
ハイライトは明るい色をより明るく、もしくは暗くすることが出来る。

髪の毛等の陰影の表現には覆い焼き、
焼きこみツールは非常に扱いやすいツールだ。



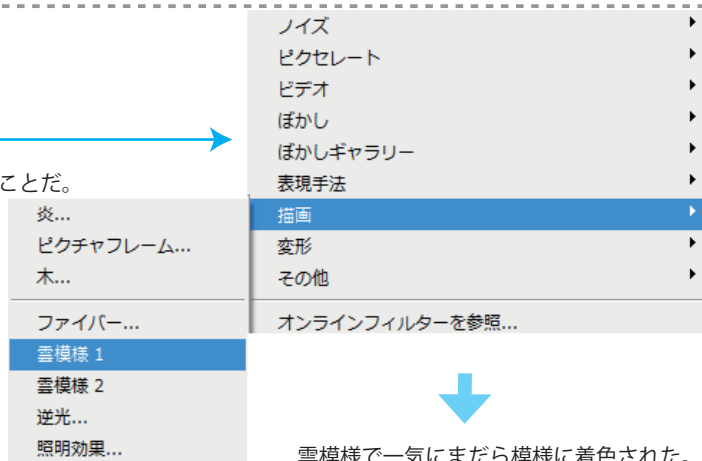
焼きこみ、覆い焼きは 範囲と露光量を調整しながら使う。

ボアの部分はクイック選択ツールで選択した後

新たにボア用のレイヤーを作成しそこに

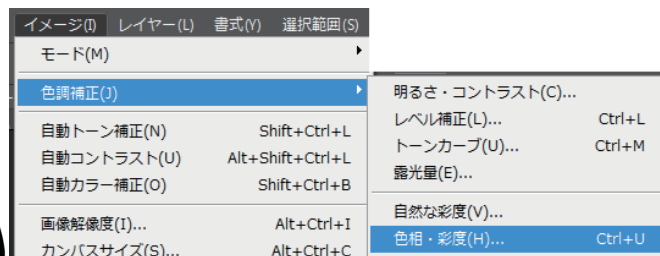
フィルターメニューから描画→雲模様 1 を選んだ。

この時重要なのはツールの **描画色、背景色** をボアで使用する色にしておくことだ。



雲模様で一気にまだら模様に着色された。

ボアの最終的な色調整はイメージメニューの色調補正から色相彩度で行った。



色相彩度を使用する際
白〜グレー〜黒の無彩色は
色相が変化しない。
その時は色彩の統一に
チェックマークを入れる。
但し濃淡等の色合いは
完全に同系色になる。

